2020 年度版 2 級土木施工管理技術検定試験 受験対策資料 学科 正誤表

配付教材において、下記のとおり、誤りがございました。内容を訂正すると共に、受講生の皆様にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。恐れ入りますが、本正誤表をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

頁	問題 番号	誤	正
33	No. 2	平成 27 年度 第 <u>1</u> 問	平成 27 年度 第 <u>3</u> 問
47	No. 2	コンクリート構造物の「劣化機構」と「その要因」に関する次の組合コンクリートの劣化機構について説明した次の記述のうち、適当でないものはどれか。	コンクリートの劣化機構について説明した次の記述 のうち、適当でないものはどれか。
67	No. 2	解答・解説 集水井工は、井筒を設けて地下水を集水し、排水ボーリングによって自然排水を行うことを原則とするため、は適当でない。	解答・解説 集水井工は、井筒を設けて地下水を集水し、排水ボーリングによって自然排水を行うことを原則とするため、(2)は適当でない。
89	No. 2	正解/解答・解説 【No.2】…(1) 泥水式シールド工法は、巨石、粗石が存在する場合 は、礫処理装置等を設置し排泥を行う必要があるた め、(1)は適当でない。	正解/解答・解説 【No.2】…(3) 泥水式シールド工法は、巨石、粗石が存在する場合 は、礫処理装置等を設置し排泥を行う必要があるた め、(3)は適当でない。
93	No. 2	正解/解答・解説 【No.2】…(3) 賃金は、賃金、給料、手当、賞与など労働の対償 として使用者が労働者に支払うすべてのものを いうため、(3)は誤りである。	X = 1.00 X = 1.00 X = 1.00 X = 1.00 X
97	No. 2	正解/解答・解説 【No.2】…(3) 労働者が業務上負傷した場合における使用者からの補償を受ける権利は、労働者の退職によって変更されることはないため、(3)な誤りである。	正解/解答・解説 【No.2】…(1) 労働者が業務上負傷した場合における使用者からの補償を受ける権利は、労働者の退職によって変更されることはないため、(1)は誤りである。
126	例題	《解説》 工事材料の品質については、設計図書にその品質 が明示されていない場合は、中等の品質を有する ものでなければならないため、(3)は誤りである。 正解:(3)	《解説》 工事材料の品質については、設計図書にその品質 が明示されていない場合は、中等の品質を有する ものでなければならないため、(4)は誤りである。 正解:(4)
145	No. 2	(1) 器具、工具、 <u>安全帯</u> 等及び保護帽の機能を点 検し、不良品を取り除くこと。	(1) 器具、工具、 <u>要求性能墜落制止用器具(安全</u> <u>帯)</u> 等及び保護帽の機能を点検し、不良品を取 り除くこと。
145	No. 2		正解/解答・解説 【No.2】…(3) 強風、大雨、大雪等の悪天候のため、作業の実施 について危険が予想されるときに、作業を中止す ることは、事業者が講じる措置とされているた め、(3)は誤りである。
147	No. 1	高さ2m以上の箇所で労働者に <u>安全帯</u> 等を使用させるときは、安全帯等を安全に取り付けるための設備等を設ける。	高さ2m以上の箇所で労働者に要求性能墜落制止 用器具(安全帯)等を使用させるときは、要求性 能墜落制止用器具(安全帯)等を安全に取り付け るための設備等を設ける。
154	例題	《解説》 品質管理の項目は、強度、スランプ又はスランプフロー、空気量、塩化物含有量の4つの項目であるため、(3)は適当でない。 正解:(3)	《解説》 品質管理の項目は、強度、スランプ又はスランプフロー、空気量、塩化物含有量の4つの項目であるため、(2)は適当でない。 正解:(2)